記者発表・資料配布)			
発表年月日	令和5年4月27日(木)	担当地方機関	丹波県民局 丹波土木事務所
電話番号・内線	0795-72-0500(内線 391) 0795-73-3860(直通)	担当課	まちづくり建築課
発 表 者	まちづくり参事 田口 司	事務担当者	所長補佐兼課長 福田 充宏
解禁日時	無 · 有 (月	日 時解禁)	
同時発表先	無 · 有 ()	
特記事項	添付資料: 柏原交流ゾーン整備基本構想~なりいや柏原、時代のフロントランナーに!!~(概要)		

柏原交流ゾーン整備基本構想の策定 ~なりいや柏原、時代のフロントランナーに!!~

「丹波 2050 地域ビジョン (令和4年3月策定)」のシンボルプロジェクトである「まちの拠点創造プロジェクト」の対象エリア「柏原交流ゾーン」における多拠点居住やテレワーク等、新たな暮らし方、働き方にも対応した複合的な都市機能のあり方を検討し、「柏原交流ゾーン整備基本構想」(以下「基本構想」という。)をとりまとめました。今年度は、本基本構想を具体化する基本計画の策定を行います。

1. 基本構想の概要

(1) **柏原交流ゾーンの概要**: JR 柏原駅南用地(県有地)、兵庫県立丹波の森公苑、城下町地区の3つのエリアで構成し、総面積は約100ha

(2) 基本コンセプト

「古くて懐かしくも、新しいまち KAIBARA」ー時空をデザインする価値共創都市をめざしてー

- (3) エリア別構想 (エリアコンセプト)
 - ①柏原駅南用地-NEW KAIBARA-
 - ・21世紀社会に相応しい新しい働き方、暮らし方が可能な空間
 - ・丹波市、丹波地域の玄関口であり、その魅力を発信するショーケース
 - ・丹波の木のぬくもり、木のある暮らしを体感する場
 - ②丹波の森公苑-HILLSIDE KAIBARA-
 - ・新しい丹波の暮らしをデザインする知識創造拠点
 - ・新しい余暇・スポーツの楽しみ方を提案する余暇創造拠点
 - ・里山の営みを五感で感じることができる、都市と自然をつなぐ空間
 - ③城下町地区—OLD KAIBARA—
 - ・誰もが自分の居場所のある、安らぎに満ちたまち、柏原
 - ・賑わいが戻り、絶えずどこかで人の話し声が聞こえるまち、柏原
 - 街中で小さな挑戦ができるまち、柏原
- 2. 基本構想(本文)の閲覧(令和5年4月28日(金)から) 丹波県民局ホームページに掲載します。(https://web.pref.hyogo.lg.jp/area/tanba/vision.html)
- 3. 問合せ先: 丹波県民局丹波土木事務所まちづくり建築課 TEL:0795-73-3860 (直通)